

もし英語がなくなったら～最強の共通語を探る～

英語班：野坂汰一、日浦翔心、古賀裕大

Abstract

The purpose of this study is to find a common language which is proper to people around the world and to reveal which language is appropriate. Through the experiment, we concluded that if English were to disappear, there is an alternative language to English, and we found that Spanish was the best language as a replacement for English.

要約

本研究の目的は、全世界の人々にとって適している共通語を探り、どの言語であるのか明らかにすることである。調査によって、スペイン語が適していることがわかった。したがって本研究では、もし英語がなくなっても、代替の共通語にふさわしい言語は存在するということが結論づけられた。

1. はじめに

現在、世界の共通語は英語だと認識されているが、本当に英語が共通語に適しているのだろうか。実際、日本人にとって英語はとても発音しにくい。語順も日本語と異なりかなり習得しづらい言語である。一方で世界の人々の立場から見ると日本語は三つの文字があり、漢字にはいくつもの読み方があるためとても難しい。そこで僕たちはこの地球に英語という言語がもしなくなったらどの言語が共通語になるのかという疑問が生じた。そのため私たちは人口や語彙数、習得のしやすさなどいくつかの観点に分けて英語に代わる言語を発見し、世界中の人々が共通語としての一つの言語を習得できることを目指す。

2. 研究手法

分布している国が最も多いスペイン語、使用人口が最も多い中国語、習得が最もしやすいとされているインドネシア語の分布範囲と習得のしやすさの二つの項目で最も共通語に適している言語のランキングづけを行った。

《調査1》

今班のメンバー三人が上記の3言語をそれぞれ実際に学習し、習得のしやすさを調べた。

《調査2》

ネットの情報を元に上記の3言語のそれぞれの単語量を調べた。

《調査3》

3言語それぞれの分布範囲の広さを調べた。

3. 結果

《調査1》

①スペイン語

名詞に男性名詞、女性名詞があり、冠詞にも違いが存在することが分かった。「男女」で区別されるものだけでなく、無生物にも名詞に違いがあることが分かった。発音は比較的簡単である。文型は英語と同じ。

②中国語

漢字の発音が日本語と異なることが分かった。また、母音の発音の仕方がとても難しかった。文型は英語と同じ。

③インドネシア語

動詞が変化せず、名詞の単数・複数形も存在しない。発音は比較的簡単である。文型は英語と

同じ。

《調査2》

①スペイン語

単語量は2万5千語

②中国語

単語量は50万語。

③インドネシア語

単語量は3千語。

《調査3》

①スペイン語

スペイン語を公用語としている国は、スペイン、キューバ、ドミニカ共和国、メキシコ、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカ、パナマ、コロンビア、ベネズエラ、エクアドル、ペルー、ボリビア、チリ、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ、赤道ギニア共和国、アンドラ公国21カ国であった。使用人口は5億1600万人。

②中国語

中国語を公用語としている国は、中華人民共和国、台湾、シンガポールの3カ国であった。使用人口は14億7700万人。

③インドネシア語

インドネシア語を公用語としている国は、インドネシア、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、東ティモールの5カ国であった。使用人口は2億5千万人。

4. 考察

使用人口の多さと分布している範囲の広さは、どちらが重要についての文献は見つけられなかったが、《実験》の結果をもとにスペイン語が分布範囲、使用人口、単語量の多さから、全世界の人々にとって最も適し、単語量の多さから表現の幅も広がるため、スペイン語が最も共通語に適していると考えられる。

5. 結論

中国語は欧米人にとって習得しづらく、発音難易度も高い。分布範囲も狭い。インドネシア語は単語量が圧倒的に少なく、表現の幅が狭まってしまう。一方でスペイン語は比較的習得しやすく、単語量も程よい。その上、分布国も20カ国と多く、使用人口も多い。よって英語に代わって共通語となる可能性が最も高いのは三つの項目において平均的に良いスペイン語であると分かった。そのことから、もし英語がなくなったとしても、世界の共通語としてふさわしい言語があることが結論づけられた。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

文部科学省(H21)世界の言語別使用人口

<https://ja.duolingo.com/>